

健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当：遠座)

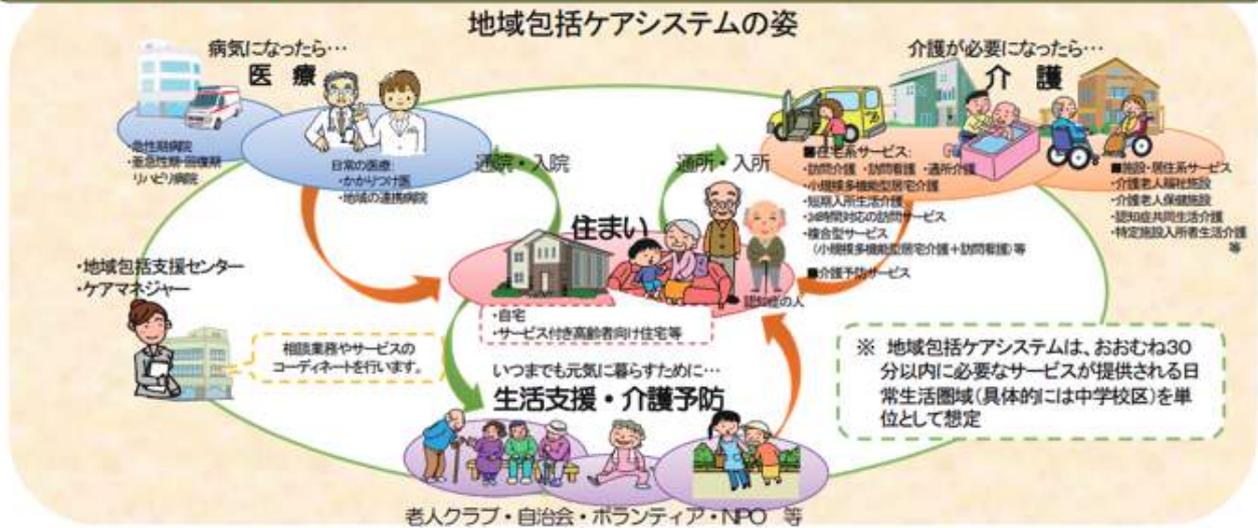
健康・生きがい就労（以下 KIS と略）及び自治体関連の進捗

■自治体

地域包括ケアシステム（下図）の「生活支援・介護予防」の観点から大阪府と一緒に府下各自治体に KIS 導入を進めています。

地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基き、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



◎寝屋川市役所、寝屋川市社会福祉協議会（以下 社協と略）に6月10日 KIS 事業を説明

大阪府の実施したアンケートに対し関心ありとの返事があった寝屋川市高齢介護室に、大阪府高齢介護室地域支援グループと一緒に訪問し、市、社協地域福祉課（生活支援コーディネーター）に KIS 事業について説明を行いました。大阪府の担当者から、これまでと違い社協・生活支援コーディネーターが関わることでこの事業はどのような興味深い実験になるとのコメントがありました。

◎枚方市健康づくり課と地域包括支援センター2者に6月12日 KIS 事業を説明

市の地域包括支援センターを受託している医療法人から KIS 事業にぜひ取り組みたいと市の介護予防を担当している市健康づくり課に強いアピールがあり、大阪府の

担当者、枚方市民である当 NPO の山口事務局長と一緒に KIS 事業説明のため市役所を訪問しました。枚方市から、「介護事業者の人手不足対策の観点から考えると、雇用の意味合いで商工労働関係の取組みではないか？」との質問が出され、大阪府からは「介護予防」「高齢者の社会参加」の取組という府の推進趣旨について説明がなされました。

◎柏原市健康部高齢介護課と柏原市高齢者いきいき元気センターに6月18日 KIS 事業を説明

既に KIS 事業導入を決めている柏原市で市高齢介護課が主催する定例会があり、その席上で、高齢者いきいき元気センター（柏原市地域包括支援センター）とその8ブランドランチに対し KIS 事業を説明しました。同席された大阪府の担当者からは、本事業は非常にコスパの良いお得な

入しておかないと！と説明があり、その場で2ブランドが参加の手を挙げられました。また会のあと、広報かしわら8月号に特集記事を掲載することと市広報課から取材を受けました。

◎高槻市の広報誌「たかつき DAYS 令和6年7月号」に KIS 事業が紹介

たかつき DAYS にクローズアップ1として「働く元気長寿」が6ページにわたり掲載されました。たかつき DAYS (広報たかつき) 令和6年7月号 - 高槻市ホームページ (city.takatsuki.osaka.jp)

◎奈良県生駒市で KIS 事業導入が決定

以前宝塚市の KIS 市民向け募集説明会を視察に来られていた生駒市から、KIS 事業の導入と8月27日に市民向け募集説明会をするので打ち合わせをお願いしたいとの依頼がありました。生駒市は奈良県で初の取組となります。

■企業

◎ソフトバンク CSR ショートタイムアライアンス関連 長野県から地域就労支援センター事業(障害、子育て世代、若者)を受託しているアデコ社(東京都人材派遣会社)担当が当 NPO と情報交換を希望しているとのお話がソフトバンク社からあり、6月18日オンラインミーティングを行いました。アデコ社からは「求職者は集まるが、求人する企業の開拓が難しい」との課題についてお聞きしました。

■講演

・追手門学院大学地域創造学部ユニバーサルデザイン学科で特別講義

同学科加茂教授の依頼により「高齢化、少子化が進む！持続可能なまちづくりについて～実践活動事例も含めて～」題して特別講義を77名に対し実施しました。講義後学生から提出されたコメントペーパーでは、各学生が親や祖父母、親戚、知り合いの状況と照らし合わせかなり真剣に聴き、少子高齢化の現実に驚きながらも希望を見出したことがわかりました。

・宝塚市制70周年記念イベントの一環で講演

“シニアによる子育て応援活動のすすめ～講演会&子育てサポーター募集説明会”を宝塚市ファミリーサポートセンターと共同で開催し「健康長寿のために役割を担う～なぜ市民が子育て支援活動に参加するのか？」と題して講演しました。

関係者を含め約30名が参加し10名余がサポーター登録を実施。講演後に山崎市長から遠座がインタビューを受け、それを含め宝塚市広報課がビデオに収録されました。

7月の予定

- 4日 大分県中津市議会議員グループが宝塚市に視察
- 9日 コープこうべ店舗での健康・生きがい就労トライアル市民向け説明会
- 20日 NPO 健康・生きがい就労ラボ 四半期ごとの定例理事会
- 23日 宝塚市協働のまちづくり推進会議
- 24日 宝塚市ボランティアプラザ zukavo 運営委員会
- 31日 (令和6年度第2回) 高槻市健康・生きがい就労トライアル市民向け募集説明会

啓発・研修事業分野

(担当：山口・山本)

【フレミラ宝塚】

はじめてのスマホ Android コース
(6/6・6/13・6/20・6/27 の AM)
はじめてのスマホ かんたん・あんしん・シンプルコース
6/6・6/13・6/20・6/27 の PM)

※講座内容はどちらのコースも同じです

6/6 (9回目) LINE (その2) (講師・大林)

LINEの2回目の授業で、無料スタンプの取り方、トーク画面で音声入力、写真の送り方等を学びました。スタンプ取得後の広告のブロックのやり方は少し難易度が高いようですが、覚えれば他にも応用が利きます。音声入力も、ちゃんとマスターすれば大変便利な機能です。どちらも繰り返し練習して、上手に使いこなしていただきたいと思います。LINEの裏技も喜んでいただけました。

6/13 (10回目) 相談会 (主にLINEについて)

LINEの2回の授業内容で分からないこと、苦手なことをグループごとにチューターに相談してもらいました。友達追加、グループ作成、広告ブロック等が難しい箇所かなと思います。LINE以外の質問も、お困りごと相談の場として何でもOKとしました。「助かったわ〜」という受講者さんの声を聞くのはチューターの喜びでもあります。

6/20 (11回目) Google マップ (講師・大林)

便利アプリの紹介として、Google マップを学びました。行先を入力して経路を検索、交通手段の選択など、出発地、目的地をあれこれ変えてやってみました。外出時にも大変便利なアプリなので、地図の見方や検索に慣れて、外出のお供として

活用していただきたいと思います。時間の都合で、ストリートビューの紹介は次回のお楽しみとなりました。

6/27 (12回目) LINE で暑中見舞い (講師・山本)

LINEの写真編集機能を使って、暑中見舞いを作りました。選んだ写真に文字やスタンプを入れて、自分だけのオリジナル暑中見舞いができました。細かい指先の操作が画面でうまく反応しない方が多く、タッチ錬君(阪大の程さん考案の指先練習アプリ)の必要性を感じました。四苦八苦しながらも何とか完成して「出来た〜!」の声が上がリ、それぞれに達成感を感じていただけたようです。ご家族や友達にLINEで送り、お褒めの言葉が返ってきた方も多かったようなので、季節ごとに色々作って楽しんでもらえたらと思います。

【すみれが丘地区スマホ講座】

6/29 (1回目) 基本設定・カメラ等 (講師・大林)

宝塚市制70周年記念市民活動支援補助金事業の宝塚すみれが丘地区スマホ講座を弊NPO法人が受託しました。このスマホ講座は初心者シニアを対象に、6月から10月にかけて、土曜日に5回開催されます。

第1回目の6月29日には宝塚市長が視察に来られ、広報課の職員が動画を撮影していましたので、最初は受講生も講師・チューターもやや緊張気味でしたが、講座が進んでいくとそうしたことは忘れて、皆さん講座に集中していました。

受講者は17名で、うちiPhoneが2名、シニア向けスマホが5名でした。第1回目の内容は、「困った時の対処方法」「カメラの撮影方法」「基本設定」でした。「アプリ履歴の画面を初めて見た」、「再起動は買って以来初めて実行した」等の声が上がりました。自撮りのときのスマホの持ち方は意外と好評でした。残り4回も楽しく進めたいと思います。

2024年7月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
はじめてのスマホ Androidコース	フレミラ宝塚	7月4日	10:30-12:00	スマホで備える!(便利アプリの紹介と詐欺関連について!)
		7月11日	10:30-13:30	相談会(全般について)
		7月18日	10:30-12:00	修了式
はじめてのスマホ シニア向けスマホコース	フレミラ宝塚	7月4日	13:30-15:00	スマホで備える!(便利アプリの紹介と詐欺関連について!)
		7月11日	10:30-13:30	相談会(全般について)
		7月18日	13:30-15:00	修了式
宝塚すみれが丘地区 スマホ講座	エスティオ集会室	7月13日	13:30-15:30	Googleレンズ、QRコード、音声で検索
	未定	7月27日	13:30-15:30	Googleフォト、Googleマップ、Yahoo!乗換案内

スマホカフェプロジェクト (担当：橋之爪)

スマホカフェ 宝塚市の進捗

宝塚市でのスマホカフェ開催に向けて、社協さんが開催場所を探してくださっています。年間 20 回分の予算を確保しており、2、3ヶ所で月 1 回程度の開催を予定しています。10 月頃からの開始を目指し、準備を進めています。

ここおる通信

ここおる通信 Vol.24

2024年7月 ここおるイベントカレンダー

ここおる 縁日
 とき 7月22日(月) 16時～19時
 ところ まちのつどいば ここおる
 ツアー、デザート、アトラクション、ショー、など

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		スマホサロン 10:00-11:00			※9時～14時 ハンドメイド カフェ 10:30-14:00	
7	8	9	10	11	12	13
	※15時～18時 スマホサロン 10:30-12:00	ネットサロン 12:00-15:00	洋菓お直し リメイク 喫茶会 10:30-14:00		※9時～14時 ハンドメイド カフェ 10:30-14:00	
14	15	16	17	18	19	20
		※15時～18時 スマホサロン 10:30-12:00			縁日カフェ 14:00-15:00	
21	22	23	24	25	26	27
	ここおる 縁日 16:00-19:00		ちびっこ ここおる 13:00-15:00		※9時～14時 ハンドメイド カフェ 10:30-14:00	縁日Bar 15:00-17:00
28	29	30	31			

グレー表示の日 () は休館日です。
 【ここおるオープン時間】 10:00-14:00 (水曜日のみ10:00-16:00)
 開館日・イベント予定は予告なく変更となる場合があります。最新情報は事務局・インスタグラムにてご確認ください。
 ※スマホサロンは、ここおる一室・先着順での申し込みです。
 ※お持ち込みのスマホは各自持ち込みの対応となります。
 ※ここおるの運営システムに障害が発生する場合は、業務停止とさせていただきます。

ここおる 地域連携のお祭りプロジェクト始動

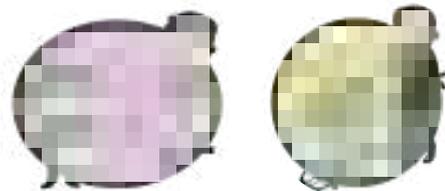
ここおるにて、第 1 回ミーティングを開催しました。近隣の自治会、老人会、地域の病院関係者などを招き、それぞれのやりたいことや提供できるものを共有し、これからの夏祭りについての協力体制について打ち合わせを行いました。7 月 22 日 (月) 16:00-19:00 に開催される「ここおる縁日」に、ぜひ遊びに来てください。

ホームページをリニューアルしました

NPO ラボのホームページをリニューアルしました。主な変更点は以下の通りです。トップページ、メニュー部分のデザイン変更、検索ボックスの追加、四方よしイメージ画像の作成、事業分野ページの新設、団体概要・沿革の修正。新しいホームページはこちらをご覧ください。
<https://lifespiceworks.com/>



シニアライフに“スパイス”を



シニアの働くきっかけづくり プロジェクト (担当：井川)

6 月度は、『シニアの就労図鑑 2023 年度版』事例の取材として、通関士講座講師、裁縫士、生活支援員、マンション管理員の仕事を切り分けした植栽散水担当、ヨガインストラクター、お弁当調理・販売などで就労しているシニアのお話を伺いました。

川西市シルバー人材センター、宝塚市シルバー人材センター、伊丹市シルバー人材センター、企業組合 宝塚高齢者雇用福祉事業団などを訪問し、私たちの活動をお話し、協働できるよう働きかけを行いました。